

国際的な地球温暖化対策への貢献

当社は、毎年公表している九州電力グループ環境アクションプラン(前年度は2017年6月公表。2018年度以降は九電グループ環境行動計画)に基づき、海外エネルギー事業やコンサルティング等を通じて、国内のみならず海外でも地球温暖化防止に向けて取り組んでいます。

海外エネルギー事業を通じたCO₂排出抑制

海外の発電事業に伴うCO₂排出量を約130万トン抑制

2017年度の海外における高効率火力発電所や、風力発電所・地熱発電所^{*1}の安定的な運転によるCO₂排出抑制への寄与は、約130万トン^{*2}と試算されます。これは、当社の国内におけるCO₂排出量の約4パーセントに相当します。

※1: IPP等投資事業: 8か国、9プロジェクト。持分出力155万kW(2017年度末時点)

※2: CO₂排出量は、「World Energy Balances 2017」に記載の国、地域別の排出係数を基に当社が独自に試算した数値

海外の発電事業 (サルーラ地熱IPPプロジェクト[インドネシア]はP21参照)

アメリカ合衆国で、コンバインドサイクル^{*}発電所の建設に参画

本案件は、アメリカ合衆国ペンシルバニア州で、最新鋭の性能を持つ高効率ガスタービンを採用したコンバインドサイクル発電方式のバースボローガス火力発電所(出力48.8万kW)を新設し、発電事業を運営するもので、2017年12月に参画を決定し、2019年の営業運転開始に向けて現在建設を進めています。

また、コネチカット州においては、クリーンエナジーガス火力発電所を運営する、クリーン・エナジー・ホールディングス(株)の持分約20%を取得し、発電事業にも参画しています。

※: ガスタービンと蒸気タービンを組み合わせた発電方式。ガスタービンを回した排ガスの余熱で水を沸騰させ、その蒸気で蒸気タービンを回して発電



建設中のバースボローガス火力発電所

海外コンサルティング

グループ総合力で国際ソリューションに貢献

国内外の電気事業で培ってきた技術・ノウハウを活かし、電力基本計画の策定から、発電・送配電・再エネや環境など幅広い電力分野の課題解決(ソリューション)について、九電グループ総合力で取り組み、各国の電力安定供給や地球環境の改善に貢献しています。

離島での電力供給や地熱発電で培った技術力を海外でも活用

九電グループの特徴・強みである離島電力供給と地熱発電で培った技術力を活かし、2017年度は、キューバやマーシャル諸島での太陽光発電の導入拡大や、東アフリカ最大規模のケニアのオルカリア地熱発電所(出力43万kW)の運営能力改善のためのコンサルティングを行いました。

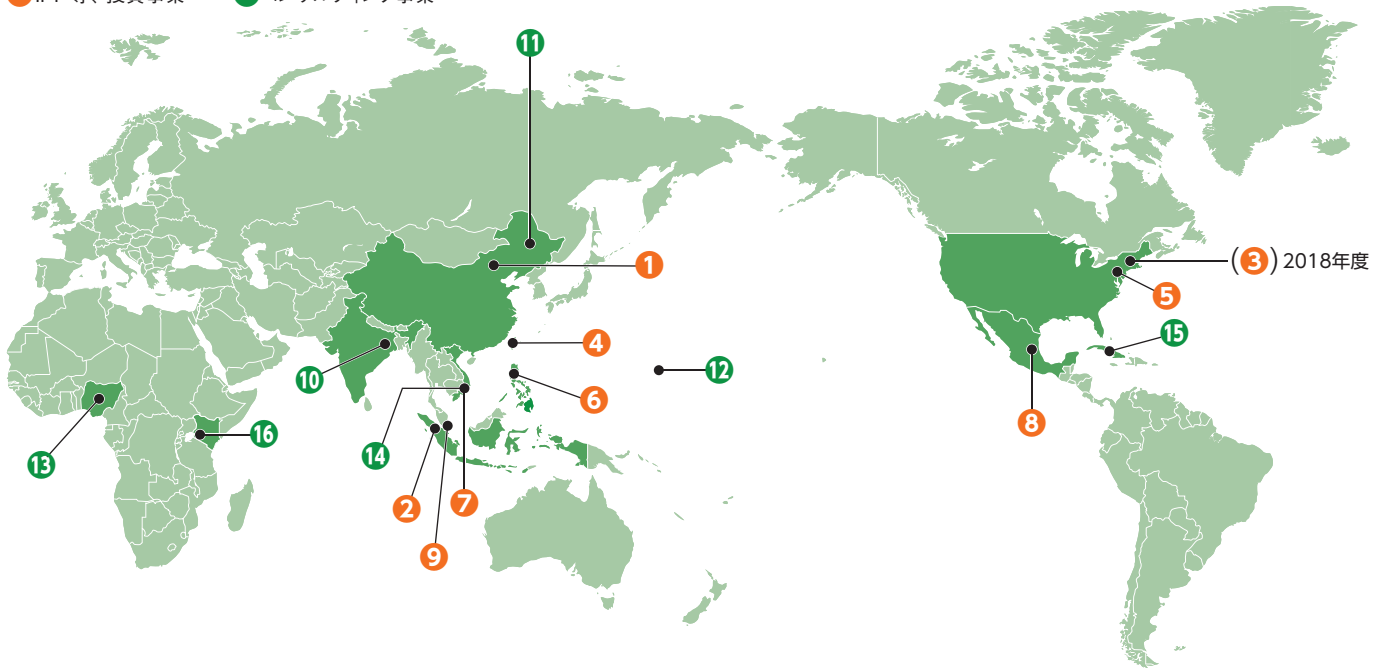
当社グループは、今後も支援相手国目線での実効性のある解決提案を通じ、地球環境に優しいエネルギー利用を進めていきます。



ケニア・オルカリア地熱発電所の調査
(JICA調査として運営状況を評価)

■ 海外での事業展開 (2017年度)

● IPP等、投資事業 ● コンサルティング事業



| | | 国名 | プロジェクト | 概要 | |
|------------|--------------|---|------------------------------|--|---------------------------|
| IPP等・投資事業 | 再エネ | ① | 中国 内蒙古風力 | 出力：5万kW、2009年9月営業運転開始 | |
| | | ② | インドネシア サルーラ地熱 | 出力：約33万kW、2018年5月全号機営業運転開始 (P21参照) | |
| | | ③ | アメリカ クリーンエナジーガス 火力発電事業 | 出力：62万kW、2011年7月営業運転開始、2018年5月株式取得 (P35参照) | |
| | 天然ガス(コンバインド) | ④ | 台湾 新桃電力 | 出力：60万kW、2002年3月営業運転開始、2010年11月株式取得 | |
| | | ⑤ | アメリカ バースボロー | 出力：48.8万kW、2019年営業運転開始予定 (P35参照) | |
| | | ⑥ | フィリピン イリハン | 出力：120万kW、2002年6月営業運転開始 | |
| | | ⑦ | ベトナム フーミー3号 | 出力：74.4万kW、2004年3月営業運転開始 | |
| | | ⑧ | メキシコ | トゥクスパン2号 | 出力：49.5万kW、2001年12月営業運転開始 |
| | | | | トゥクスパン5号 | 出力：49.5万kW、2006年9月営業運転開始 |
| 天然ガス 石油 | ⑨ | シンガポール セノコ・エナジー社 | 出力：330万kW、2008年9月株式取得 | | |
| コンサルティング事業 | ⑩ | インド 石炭・火力発電所環境設備 設置可能性調査 | —— | | |
| | ⑪ | 中国 紡織業界省エネルギー普及 スキーム検討 | —— | | |
| | ⑫ | マーシャル イバイ島 太陽光発電システム整備 | 計画準備調査・太陽光発電建設 (P35参照) | | |
| | ⑬ | ナイジェリア 電力マスタープラン | 策定プロジェクトの国内支援調査・受入研修 | | |
| | ⑭ | ベトナム LNG火力発電プロジェクト | 実施可能性調査 | | |
| | ⑮ | キューバ 再エネ導入に係る情報収集・ 確認調査 (P35参照) | —— | | |
| | ⑯ | ケニア オルカリア地熱発電所の運営維持 管理に係る情報収集・確認調査 (P35参照) | —— | | |